



66.6.25 25号

社 先 東京都千代田区... 編集発行人 正木 真一

すべての工場、地域、学園に 共産主義者同盟を 組織せよ！

全電通「強化案」をつぶせ

組合ファッショ化を目指す「民間」

全電通中央は、先日「全電通を企業から独立した組合とするための「強化案」を提出した。...

このように「企業組合的体質を排除するために特定の者が十年以上... 共産主義者同盟を組織せよ！

「強化案」の内容は、(一)企業離職者に対する「選考委員会」を設けること... (二)「強化案」の賛否を問うこと... (三)「強化案」の賛否を問うこと...

都府庁共闘による「地公企法」... 地方公務員の将来の生活を左右する地公企法紛争は見送られ...

でも、全電通はあれから強くなつて来た。... 地方公務員の将来の生活を左右する地公企法紛争は見送られ...

地公企法に賛成した社会党... 自治体事業が苦境に立って急激な改革が求められている...

長期抵抗路線... 地方公務員の将来の生活を左右する地公企法紛争は見送られ...

急げ！戦闘準備を 地公企法と合理化の東交

自治体事業が苦境に立って急激な改革が求められている... 地方公務員の将来の生活を左右する地公企法紛争は見送られ...

この段階では市民の長期抵抗路線を信じてはいけない。... 地方公務員の将来の生活を左右する地公企法紛争は見送られ...

6.15集会開かる 全学連再建・労働戦線の拡大へ セクト主義を克服し統一戦線を

「安部六・一五記念政治集会」は東京・九段会館に二千名の戦闘的労働者、学生を結集して開かれた。

7.14、15に結集せよ S.S.S. 全国総会... 原潜横須賀寄港を機に、日帝の軍事的強権政策と生活破壊の攻撃は強化されている...

「決意と展望」において、同盟局長は革命的左翼の再編と第二次共産主義者同盟再建の事業の開始を明らかにした。

彼らは労働者として資本を未だ取りこめな下部組合員をエネルギーをうまく取り去り去りしている...

原空 反対の反帝平和闘争を 小選挙制 安保に勝利した左翼をのりこえ

日韓条約にきつつき、原子力潜水艦横須賀港を強行した佐藤内閣は、反動内閣の名に恥じず、小選挙区制、原空エンタープライズ横須賀港を強行した。そしてこれに闘われたい運動の内部には誰れにも明らかでないが、大きな欠陥が横たわっている。安保闘争後、所得増、高度成長を基礎におき、池田内閣は政治的には低姿勢をもって迂回した。それにも拘らず政界、大憲法等で政策的動向を重ねた。これと対比する、長期不況を基礎にもつ佐藤内閣の反動的、帝国主義的政策の追求は特微的である。わらわ

七月香港延期されたものの明確に計画されている厚力空軍横須賀港が、極東におけるマクナマラ作戦の重要な一環への軍事的協力であることはよく知られている。しかし、このマクナマラ作戦もケネディからジョンソンへと引きつがれる中で、根拠のない英雄的なベトナム人民の抵抗により、今や危機にひんしている。その意味で

このエンタープライズをめぐって情勢が、国際的なアメリカの帝国主義的殺人政策の一端を担うものであることを、われわれは徹底的に暴露しなければならぬ。そして、それととも佐藤内閣の意図を見透かすには、いかに、反共反中を前提とした「核の傘」論議、を先んじて、今や自主防衛論争に発展している公認政略の論争とこのエンタープライズとを密接な関連をもつ。防衛理論における「核の傘」の容認と、自主防衛、自力防衛はひとまたぎである。マクナマラ論議、多くの知識人の中にエンタープライズ論争を組織した権力の意図は、社会党内でも派閥抗争を利用して議会議場を極端な「防衛構想」を結集させている。

すでに現在の支配形態の中で、経済的不安を反映した反政府経済要求を極東情勢の緊迫による、反帝国主義的平和の要求はつよまっている。これに対する危機感の日本は、日本の反動ブルジョアに共通のも

となつては、小選挙区制は危機感の裏づけとして議会のな意見せかけを残し、直接的な権力支配をつよめようとするものである。党内の階級対立の激化を、直接的に権力が一時にせよ解決、もしくは引き出すことは、しかし容易ではない。そこで要求されるこの反抗の体制内化のくみこみこそが、一方の民間大企業内における右傾化路線の推進(企業内平和の再編による資本の支配力強化)であり、他方の大々的なエンタープライズの演出となつてあらわれつつある。教育の反動化、建国記念日、防衛論争等における権力の期待はかくて異常に大きい。

またわれわれは第三次防衛にみられる権力の具体、暴力機構の拡大計画にも注目しなければならぬ。しかもこの危険な計画は、たんに物理的な破壊力をつよめるだけでは、日本の革命闘争のたかまりを間接侵略とし、過渡的

全学連再建のために

4

学生戦線における現在の状況は日韓条約批准阻止闘争から早大闘争に激化する学園闘争の過程でその闘争の表裏に現れる。新しい、新たな緊張感にたたえられている。

「日共民青」の全学連運動は急速に停滞と退潮を具体的に表現して来ている。今や全国統一行動の一つをも組まない状況におちかしている。

マスコミ、ジャーナリズムの都学連は70年手前には先ききりになり、民青学連がよりいっそう勢力を拡大し、伸張するだろうという評価は過言ではない。

とくに、学生天来の生活の危機意識が自然成長的に天来のエネルギーを増大させるなかで、民青の諸要求貫徹運動方針は、結局教授会との無媒介的統一戦線、学校当局との話し合いを通じて改良的獲得を目指す。国庫補助要求(政府)方針などは、この間の学園闘争中で大衆自身に肯定され、あけく果ては、スト破りを必死に拒むという事態

原空、空母の日本海軍は、軍事競争とこのエンタープライズとを密接な関連をもつ。防衛理論における「核の傘」の容認と、自主防衛、自力防衛はひとまたぎである。マクナマラ論議、多くの知識人の中にエンタープライズ論争を組織した権力の意図は、社会党内でも派閥抗争を利用して議会議場を極端な「防衛構想」を結集させている。

すでに現在の支配形態の中で、経済的不安を反映した反政府経済要求を極東情勢の緊迫による、反帝国主義的平和の要求はつよまっている。これに対する危機感の日本は、日本の反動ブルジョアに共通のも

民青「全学連」の動搖へ切り込め

「反スタ」諸派の欠陥はなににか

民青内部において、9・30インフラの破壊を契機に宮本派(自主独立派)と解放戦線派(純中国派)の党内分派闘争が開始されている。学生戦線においては、京大において鉄の戦線派(志田派)グループと矛盾が顕在化している。組織方針においては地域人間闘争が労働組合を基礎とした組織活動かという形で対立が起きている。その

このように民青全学連の運動の退潮期にあっては、鋭く切りこんでいくには、革マル派のこころ、反帝平和主義路線だから云々の一般

の背景には70年問題の論争が秘められている。彼らにはこのように状況のなかで、大衆組織防衛維持に必死にたっている。

同時に民青は反トロキヤンペンをおこなっているが、そのことは逆に民青の主体的危機感の表現として行くと、階級形成のイロハを明らかにし、革命的な批判を展開している。反スタ「諸派」は、批判以外のなににもなっていない。今日の既成左翼指導部の運動の形骸化と空洞化の内在的欠陥を根底的に明

またでいっている。

同時に日韓闘争の絡みで、民青内部における混乱がおこり、春の闘争方針はまったくなく、教員大衆闘争の放棄、原空港阻止の横須賀地帯闘争においてもほとんど取りこみをしていない。このように民青全学連の内実性の喪失は、幅が広く、自治会サークル機関、さらには日帝との対応を明確に持たない政治主義的な小市民的闘争となつて現れ全学連という組織幻想に集約する取引力が喪失してきている。また、東京都の民青全学連運動の停滞が地方にも大きく影響を生みだして来ている。

そして今年の夏における平和月間の原空港運動においては、中国核実験問題をめぐりその動向は、かくし切れないものである。

革マル派の赤
色自治会主義

このように民青全学連の運動の退潮期にあっては、鋭く切りこんでいくには、革マル派のこころ、反帝平和主義路線だから云々の一般

彼らは反スタの視座運動主体の問題としてではなく、世界の現代政治情勢として無媒介的、対人化してしまつたのである。結局は、米ソ対決といった、常規をのべているに過ぎない。

彼らは反スタの視座運動主体の問題としてではなく、世界の現代政治情勢として無媒介的、対人化してしまつたのである。結局は、米ソ対決といった、常規をのべているに過ぎない。

彼らは反スタの視座運動主体の問題としてではなく、世界の現代政治情勢として無媒介的、対人化してしまつたのである。結局は、米ソ対決といった、常規をのべているに過ぎない。

彼らの思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

彼らに思想的、組織体質は、大衆階級主義であり、民青と同次元であり、それに、街頭主義とエンタープライズ政治主義の二重性を根本的に持っている。

しかし、彼らの反共闘争は、既成左翼指導部を逆にする意味では持ちこたない。原空闘争においては、反共反植民地闘争をこころに、おまけに憲法違反等々という彼らの無思慮状況はもはや極限に到達している。

闘争の時は小ブル反帝主義をい

夏期一時金の5%を同盟へ!!

共産主義者同盟統一委員会政治局

われは、日本階級闘争過程への革命的指導部としての役割を、組織的に準備する段階に入った。

六四年後半以来、原空、ベトナム闘争以来の階級闘争は、日共宮本路線と社会党左派路線の境界を明らかにした。そして、既存左翼指導部の政治的限界が、大衆的に浮きあがり、この階級闘争の重要性はますます、その段階に際して具体的なものとして、全国的に確認されてきた。

我々は統一委員会結成以後、強力な指導部の確立とその独自の活動の系統的、全国的展開を追求している。

この主体的課題の一端は、いままでなく、わが同盟の宣伝、煽動活動の新たな展開、活動体制の保証である。

同盟政治局は以上の観点に立ち、同盟員ならびに同盟者に提起し、夏期手当一時金5%のキャンペーンを要請する。

一、先般社東京本社事務所の確保に際しての事務所契約期間(一年)切れに際して、現事務所を再確保するため、契約更新に要する費用(権利金)

二、大衆闘争、街頭デモンストレーション、集会において、同盟の宣伝活動、主張を平易かつ強力に打ち出すために宣伝力一購買金として、なカクバの送金の場合は必ず振替(東京六四九三七)を御利用下さい。